

平成22年度 事務事業評価シート

部署名		教育総務課		総務係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	14	意欲のある人づくり	1	幼児教育の充実	2	教職員の資質及び専門性の向上			
事業名 私立幼稚園振興事業									
予算費目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
	細目	1	教育委員会事務局費	細々目	1	教育委員会事務局費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()				予算種別	継続	経常	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
教育基本法により、地方公共団体は、助成などの方法により私立学校教育の振興と、幼児の健やかな成長に資する良好な環境の整備などの方法により幼児期の教育の振興に努めなければならないこととされている。私立幼稚園は学校教育法により県の所管となっているため、一般的に市町村との関係が希薄なため、国は市町村に対し、私立幼稚園教員の研修支援等を含めた幼児教育の総合的な振興に一層努めるよう通達している。		幼児教育の振興を図るため、私立幼稚園教員の研修費用を助成し、教員の資質及び専門性を向上させる。		市私立幼稚園の助成に関する要綱に基づき、市私立幼稚園連盟を通じて、私立幼稚園教員の研修費用を助成する。	
活動指標			成果指標		
研修参加延べ人数			教員一人当たりの年間研修回数(研修参加延べ人数/教員数)		成果指標の到達度(B/A)
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)	実績値B(単位)
200(人)		150(人)		2.0(回)	1.8(回)
					90%

2 DO

歳出		予算現額(千円)	決算額(円)	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
支出内訳	負担金、補助及び交付金	648	648,000	財(源割内訳)	国庫支出金	()	
					県支出金	()	
					地方債	()	
					その他	()	
					一般財源	()	648
合計		648	648,000	合計		648	648,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	314,000				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題	改善策

事業の方向性(一次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

平成22年度 事務事業評価シート

部署名		教育総務課		学校施設係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	14	意欲のある人づくり	1	幼児教育の充実	1	幼児教育活動の充実			
事業名	幼稚園管理運営事業								
予算費目	款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
	細目	1	埴生幼稚園運営業務	細々目	1	埴生幼稚園運営業務	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順			
昭和48年に埴生幼稚園を設置して以来、埴生地区に幼児教育を受ける場を提供するとともに、良好な保育環境を確保するため、施設の維持管理を行っている。少子化により園児数は定員の5割程度にまで落ち込んでいるが、市内唯一の公立幼稚園であり、かつ、山陽地区には私立を含めて2園しかないため、その存在価値は大きい。		建物は築後35年を経過して老朽化が進んでおり、補修が必要となっている。		幼稚園教育要領に基づき、幼児教育を適切に実践するとともに、施設面では日常の保守点検を専門業者に依頼し、老朽化等により修繕を要するものを安全性の確保などの優先度の高いものから補修する。			
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)		
運営に要する予算額			年度末在園児数				
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)	
5,308,000(円)		4,107,621(円)		90(人)		51(人)	
%							

2 DO

歳出		予算現額(千円)	決算額(円)	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
支出内訳	報償費	7	6,750	財(源割内合訳)	国庫支出金 ()		
	需用費	1,655	1,577,082		県支出金 ()		
	役務費	215	163,951		地方債 ()		
	委託料	3,174	2,129,400		その他 ()	3,780	3,691,800
	その他	257	230,438		一般財源 ()	1,528	415,821
合計		5,308	4,107,621	合計		5,308	4,107,621

人件費概算	人工数(人役)	人件費(円)
	0.15	942,000

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	C あまり目標を達成していない

4 ACTION

課題	改善策
建物は築後35年を経過して老朽化が進んでおり、補修が必要となっている。	計画的な補修。

事業の方向性(一次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

平成22年度 事務事業評価シート

部署名		学校教育課		学務係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	14	意欲のある人づくり	1	幼児教育の充実	1	幼児教育活動の充実			
事業名 幼稚園医設置事業									
予算費目	款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
	細目	1	埴生幼稚園運営業務	細々目	1	埴生幼稚園運営業務	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		法定受託事務 (学校保健安全法第23条)				予算種別	継続	経常	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
学校保健安全法による。		幼稚園医(内科医)、幼稚園歯科医を配置し、幼稚園における保健管理に務め、児童の健康の保持増進を図り、幼稚園教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。		埴生幼稚園に、園医(内科)及び園歯科医を配置し、幼稚園における保健管理に関する専門的事項に関し、技術及び指導を仰ぐ。	
活動指標			成果指標		
医師数			幼稚園医設置率		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(A/B)	
2(人)		2(人)		100	
				%	

2 DO

歳出		予算現額(千円)	決算額(円)	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
支出内訳	委託料	256	228,705	財(源割内訳)	国庫支出金	()	
					県支出金	()	
					地方債	()	
					その他	()	
			一般財源		()	256	228,705
合計		256	228,705	合計		256	228,705

人件費概算	人工数(人役)	人件費(千円)
	0.05	314,000

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

課題	改善策
特になし。	

事業の方向性(一次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	継続して実施することが妥当。
-----	----------------